

4 ネクストステップ研究費 女性リーダー育成



教員（女性のみ）

(1) 趣旨

世界トップリーダーとなるような広い学問領域を見渡せる女性リーダーの育成を目的として、新規の研究課題の遂行や優れた研究成果の発表・公開、研究課題の着想に係る情報収集等のために必要な研究費を支援する。自身の着想に基づく新規の研究課題の遂行や、研究成果の公開を通じて採択者が自主的に研究を進めて研究業績を向上させることで、今後自ら外部資金を獲得するなど、研究者としての成長を期待する。

(2) プログラム内容（第1回）

他に外部資金を得ていない新規の研究課題の遂行や、情報収集・研究成果の公開に必要となる研究費の支援を行う。

- ◎ 科研費に申請し不採択になった者で評価が「A」または「B」の場合支給額は上限 30 万円/年、評価が「C」の場合支給額は上限 15 万円/年とし、申請内容に基づき決定する。ただし、予算状況、他のプログラムでの採択状況により、減額となる場合がある。
- ◎ 第2回は9月に募集を行う予定であるが、その実施は第1回の採択・予算状況に依る。第2回の募集を行う場合、第1回目の採択者は応募不可とする。
- ◎ 当該研究費は下記に挙げるような、研究遂行に直接必要となる経費に充てるものとする。
 - ※ 学会参加登録費
 - ※ 研究遂行に必要な備品や消耗品等の購入、補助者・被験者等への諸謝金・給与
 - ※ 研究成果の公開に必要な論文投稿費や、英文校閲に係る費用
 - ※ 旅費については、現在の新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、支援の対象としない

(3) 申請資格

本学を**本務**とする^{※1}女性教員（准教授、講師、助教、助手）。ただし特任教員（運営）及び、外部資金のみによる雇用で当該資金への専従義務がある者を除く。

^{※1}他機関を主所属とするクロスアポイントメント制度適用教員等は対象外とする

- ◎ 当該年度に計 300 万円以上の競争的資金（学内経費含む）を有する者は申請不可とする。
- ◎ 2022 年度科研費に申請し、不採択となった者で、その評価が「A」、「B」、「C」であることを条件とする。
- ◎ 2022 年度科研費で複数種目に申請し、1 件でも新規採択された者は除外する。
- ◎ 2022 年度科研費を複数種目に申請し、評価が出ていないものがある場合は、その評価が不採択「A」、「B」、「C」であることを条件に第2回に申請する。
- ◎ スタートアップ研究費との重複申請は不可とする。
- ◎ 外部資金のみでの雇用であっても専任義務がなく、自己裁量による独立した研究活動のエフォートが認められている場合は申請可とする。
- ◎ 応募者多数の場合は女性教員比率の低い部局を優先する場合がある。

(4) 申請書類

- ◎ 別紙 4 「2022 年度 ネクストステップ研究費申請書」
- ◎ 別紙 8 「協力事項調査」

- ◎ 2022 年度科研費申請結果がわかる書類（評価・評定要素の平均点）

(5) 申請締切

2022 年 5 月 13 日（金）

(6) 提出先

男女共同参画推進センター 2022 年 5 月 13 日（金）（必着）

- ◎ 申請者はGoogleフォームで申請してください。その際に申請書類を PDF にしてGoogleフォームに添付の上、男女共同参画推進センターへご提出ください。

(7) 審査

- ◎ 男女共同参画委員会内に設置する審査会において書類選考を行う。
- ◎ 選考過程において追加書類の作成・提出や面接を実施することがある。
- ◎ 採択日は2022年6月中旬（予定）、経費の配分日は7月1日付け（予定）。
- ◎ 科研費の評価・評定要素の平均点を基に審査、上位の者を採択とする。

(8) 年度報告

採択者は別途指定する方法により、報告書を作成すること。

(9) その他

- ◎ 採択者は男女共同参画委員会及び男女共同参画推進センターからの下記のような男女共同参画推進に係る依頼に可能な限り協力すること。（採択において考慮する場合もある。）
シンポジウム・セミナーの参加やポスター発表、アンケートの回答、広報資料への寄稿等
- ◎ 本制度により得た研究成果を発表する場合は、本制度により支援を受けたことを必ず明記すること（別紙 Q&A に例を示しています）。